素材と技術の情報提案で
未来に挑む！
第一商工株式会社
上田市古里 1488-1
http://www.daiichi-s.co.jp/

東信ジャーナル
発行所 ㈱東信ジャーナル社
事務所 〒386-0012 長野県上田市中央 6-18-18
TEL 0268-23-6632
FAX 0268-26-1403
火～土曜日発行
(3連休にならない発行)
購読料/1カ月1580円(税込)

アルミ鋳造品で社会に貢献
株式会社 松栄製作所
SHOEI
上田市真田町本原 4140 番地
TEL 0268-72-4400 FAX 0268-72-4402
URL https://www.shoei-nagano.co.jp

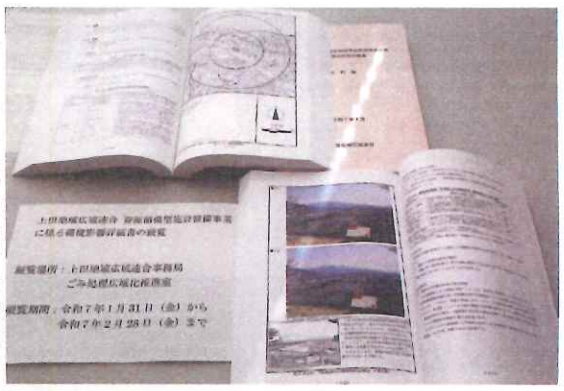
「評価書」の縦覧開始

環境影響評価の一連の手続き完了

上田地域広域連合は、資源循環型施設整備事業の環境影響評価で建設前最後の手続き「評価書」を作成し、このほど縦覧を開始した。縦覧期間は今月28日まで。環境影響評価の一連の手続きは完了したことから、今後は資源循環型施設の建設地決定が注目される。

環境影響評価は、大規模な開発事業を実施しようとする事業者が、住民や関係自治体などの意見を聴きながら、事業が環境に及ぼす影響について調査・予測・評価し、より環境に配慮した事業とするために県が定めた制度。大きく4段階の手続きがある。

上田地域広域連合が行うごみ処理事業で、現在3カ所の焼却施設を統合する資源循環型施設整備事業は、候補地が二転三転して四半世紀。平成24年、用地買収の必要がない清浄園（し尿処理施設）の用地を建設候補地として提案。地元では自治会などで構成する資源循環型施設建設対策連絡会を開くなどして協議を重ねた。環境影響評価の実施については、清浄園用地で建設する同意ではないことなどを条件に、令和2年10月に対策連絡会が受け入れを決め、翌月から環境影響評価がスタートした。令和3年に環境影響評価の手続き「配慮書」、令和4年に「方法書」の手続きを経て現地調査を行って「準備書」を昨年完了、準備書に対する県知事意見などをもとに修正した「評価書」が完成した。


ごみ処理広域化推進室で縦覧している評価書

評価書は要約書でも600ページほどある。上田地域広域連合のごみ処理広域化推進室（清浄園内）や上田市環境部、東御市、青木村、長和町、坂城町の担当課で見ることができ、ホームページでも公開している。

上田広域資源循環型施設整備事業

10日から各地で説明会

上田地域広域連合と上田市は、資源循環型施設建設の前に必要な環境影響評価が完了したことから、10日から説明会を各地で開く。

資源循環型施設の建設候補地は現在の清浄園で、建設決定に向けて大詰めの協議を行っているという。余熱利用施設など地域振興策の計画も策定している。

説明会では、施設建設についてと、周辺整備などの説明を予定している。日程は次の通り。

▽10日午後7時から下塩尻公民館▽11日午前2時から　塩尻地区公民館▽14日午後7時から　清浄園▽16日午後2時から　秋和児童センター▽20日午後7時から　健康プラザ▽28日午後7時から　上田文化会館

問い合わせTEL0268・71・8082（上田市環境部）、TEL0268・71・7705（上田地域広域連合ごみ処理広域化推進室）

チョット三杯からのお店
とんちゃん家
長野県東御市田中51 ☎0268・62・0335

トップインタビュー ⑦

㈱タジマ＝上田市下丸子　田島佳典社長（39）

各種金属製品の機械加工を手がける上田市下丸子に本社、藤原田に工場を構える㈱タジマ。上田市旧丸子町にて1951年田島正一氏が創業、今年74年目を迎える。

半導体、航空宇宙、産業機器の各分野で高精度・難加工の高付加価値な製品づくりで、着実に成長を続ける。祖父からのモノづくり精神を継承し、最先端事業に取り組む若き経営者、田島佳典社長（39）に将来展望など聞いた。

—経営方針、理念

創業者は「峠には頂きあれど、技術には技術の嶺を知る人ぞなし」を掲げて創業。今でも社訓としている。

経営理念「ニーズにお応えする信頼の製品づくり」。

経営方針（ビジョン）は「日本の産業を上田から支え、社員と家族が幸福になる」。

—祖父から学ぶ

祖父は「人まねは駄目。なんでも自分でやってみて結論、結果を出せ」「解らないことを怖がらないでやってみる」などモノづくりの基本を教えてくれた。仕事に対して厳しかったことを子どもながらに覚えている。

—あゆみ

〝日本の産業に寄与する〟という経営方針として情報をダイレクトに知りたいと、創業当初の早い段階から営業部門を置いた。ソニーやキヤノンなど大手企業メーカーから仕事を指導してもらった。

半導体業界においては黎明期から装置部品製造を手がけ、カメラ、ハードディスク、CDなどその時々の最先端の電子機器製造に携わってきた。ますます重要度が増す航空宇宙、ロボットなどの業界では高精度、切削加工品生産をしている。

顧客のニーズに応えるため、生産設備をシステムで繋ぎ、プログラムに従って自動で作業を行う無人工場を2018年から24年までに箱畳工場に隣接する場所に3棟の工場を新設。

この5年で半導体製造装置の構成部品の受注が伸び、新設の工場で量産。既存工場では半導体業界の他にも航空機機体とエンジンの部品、ロボット部品などの多品種の生産に取り組む。

—強み

高精度・難加工の高付加価値な製品づくり

工作機械を100台所有。機械加工品は精度が高く、高性能であり、最大で直系1・5mの大型に対応。

—将来展望

目の前にチャンスがきたら困難でも取りこんで次世代の柱に育てる。当時の半導体製造装置がそうであったように、現在必ずしも大きな市場ではなくても、取り組みは社員全員で行う。

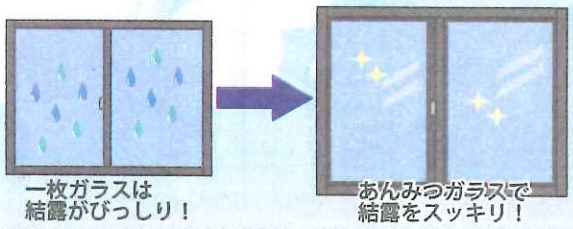
ここまで現場各地で品質と生産性向上のための改善活動に取り組んできた。今後は、各工場でノウハウのデータ化をし、全社共通の技術としたい。

ニーズを常に探し、それに応える技術を日々の取組みから培う。社員も情報に敏感になってもらい、正しい情報を得て、成長していく。社員一人ひとりが納得して会社に貢献しようという状態になっていれば会社は強い。

社員のコミニュケーションを図るため、社内行事として感謝祭、忘年会、ゲームを用いたチームビルディングなどを開催している。

仕事を一所懸命やった結果、技術がついて「いい職業人生だった」と思ってもらえ、社員とご家族が幸せに思ってもらえることが我が社の存在意義。

ご購読申し込みは　東信ジャーナル社　TEL0268(23)6632へ　●催物　話題　人　投書など　何でも　E-mail tjournal@seagreen.ocn.ne.jp

お家の寒さ・結露対策に
サッシ枠はそのままで、ガラスのみ交換！
安住・安全・安心
安が3つで「あんみつ」
あんみつガラス
「あんみつ」商品を動画でチェック！


●高断熱で寒さ・暑さを軽減！
●結露の発生を防ぐ！
●冷暖房費を削減しながら快適生活！
●外からカギが見えにくいので防犯にも
《展示相談会のお知らせ！》
2月22日(土)・23(日)
11:00～16:00　9:00～15:00
丸子文化会館 セレスホール
1階 展示室 上田市上丸子 1488
ご相談 お見積もり 無料
国の補助金が始まります！ご相談ください。
KEBONO 株式会社あけぼの通商
0120-296-033
〒386-0005 長野県上田市古里 159-6
あんみつガラス 検索
https://www.anmitsuglass.co.jp/